

令和5年度 県立笠間高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	☒ A 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・地域からのニーズや生徒一人一人の意欲や希望など多様化が進んでいると思うが、学校はできるだけ対応しているように思われる。 ・『多様な価値観をもつ』について、再考することから始めることで隠れていたことが顕わになると考えている。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	☒ A 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・基礎学力の定着をめざす指導への努力については評価できる。 ・機器の活用や教材の工夫などを導入し、目標達成に努めている。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	☒ A 十分把握している B おおむね把握している C あまり把握していない D 把握していない	・保護者アンケートの結果から現れている期待に対応する活動の充実をお願いしたい。 ・学校行事の精選を進めることによって、重要な行事の質を高め、教師と生徒双方が充実した満足度の高い行事を行ってほしい。
4. 学校の改善方策への対応は適切か	☒ A 適切である B おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない	・ICT 教育が普及し、デジタル教材の充実は高く評価できる。授業参観でも各教科でのユニークな試みは興味深いものであった。 ・業務の DX 化等も積極的に進めてほしい。
5. その他（各学校の状況に応じて設定） これからの笠間高校はどのような方向に進んでいくのが望ましいか、ご記入ください。		・職業訓練校との関わり等を含め、手仕事を活用した地域との連携の更なる充実を望みます。 ・美術科（特に陶芸関係）などで地元との連携化を強化するなど独自色をさらに出していくことを望みます。 ・HP、SNS での活用、PR が広く届いていないように思える。

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。